



学校教育目標：自ら学び、進んで行動し、互いを認め合う生徒の育成

西有田中学校だより

第 25 号 (2026.2.5)

文責：中尾 恵子

至誠一貫

物事の本質を知り、考えましょう！

2月14日はチョコレートを贈るイベントのイメージが一般的で、世界的に知られていません。恋人や友人へ贈るチョコレートが主役となるのは日本ならではの文化のようです。

その由来は、当時のイタリア皇帝クラウディウスは、軍事力としての兵士に家族ができると戦いに対する士気が下がると考えて、結婚を禁止していました。ところが、キリスト教司祭であったバレンタインが皇帝に秘密で若者たちを結婚させていたため、皇帝は怒ってバレンタインを捕らえました。

しかし、バレンタインは皇帝に抵抗したため、2月14日に処刑されてしまいました。後世の人々はバレンタイン司祭の勇氣ある行動に感動し、「聖バレンタイン」として恋人の守護神としてまつようになり、バレンタイン司祭が処刑された日を「聖バレンタインデー」と呼ぶようになりました。バレンタインデーは14世紀頃から男女の恋愛に結び付けられるようになり、日本では戦後にアメリカから伝えられたようです。今では、知らない人がいないくらいの風習の一つですが、**女性から男性へチョコレートを渡して告白することは、日本独自の習慣のようです。**発祥のイタリアでは、「女性から男性へ贈り物でプレゼントはチョコレート」ということもありません。

日本のお菓子業界はよく考えたものですね。私たちの身近なところで、本質とは違って捉えられたりしている物事がある中で、当たり前と思わずに「なぜ」「どうして」などの興味や関心を示すことで、**本当の意味やその背景を見直すことができる**、**違った見方や考え方が生まれる**と思います。

高校入試が続いていきます！

先月から私立高校の前期試験と後期試験が実施され、多くの3年生が受験しました。また、3日(火)には県立高校特別選抜試験も終わり、残すは3月3日(火)、4日(水)に実施される県立高校一般選抜試験だけとなりました。これまでの試験で第一志望に合格して、すでに進路が内定した生徒もいますが、ほとんどの3年生はこれから第一志望合格に向けた追い込みをかける時期、仕上げの時期を迎えます。

県立高校一般選抜入試に向けて

不安や焦りが全くない人はいません。いろいろな気持ちを抱えながらも、重要事項の確認やこれまでの学習で自信がないところへの再チャレンジを「実行」しましょう。本番では「**自分はやれるだけやってきた**」という気持ちが、試験を乗り切る支えになります。また、勉強と同じくらい「**体調管理**」も大切です。感染症予防だけでなく、けがや交通事故にも注意してください。

進路が決まった人へ

友人への「**心遣い**」をお願いします。これからの一か月間の使える時間を、すべて勉強に使う友人がさらに増えてきます。そんな時に、周囲で話したり騒いだりすることがあると、勉強に集中しにくい雰囲気になるかもしれません。受験は団体戦です。第一志望合格に向けて頑張っている人のことを考え、**助け合い、励まし合う行動や雰囲気づくり**を学校全体で取り組みたいですね。